

# 平成30年度 ヒートアイランド対策事業 みどりのカーテン市民モニター取組結果



平成30年12月

茨木市産業環境部環境政策課

## 1 事業概要

本市では平成 21 年度から、ヒートアイランド現象を緩和するために、有効とされるみどりのカーテンの効果を検証しており、ゴーヤによるみどりのカーテンの育成に取り組める方を、市民モニターとして募集し、観察記録等を提出していただいています。

本報告書は、平成 30 年度に実施したみどりのカーテン事業の取組の結果をまとめたものです。

## 2 取組内容

### (1) 市民モニター募集概要

募集人数 50 人及び 8 団体

募集方法 広報いばらき 4 月号、ホームページ等

応募条件 市内在住者のうち、次の要件全てに該当すること

- ・ゴーヤなどの植物を育てるスペース(北側以外)があること
- ・観察記録表の提出に協力可能であること
- ・説明会に参加できること

モニター内訳 市民モニター 53 人、事業者 7 団体

### (2) 説明会概要

説明会日時 平成 30 年 5 月 9 日(水)

午前 9 時 30 分～11 時 00 分、午後 4 時～5 時 30 分

場 所 市役所南館 8 階中会議室

対 象 市民モニター及びみどりのカーテンに興味がある方

内 容 ・みどりのカーテンの育成について  
・市民モニター制度の説明について

講 師 大阪府地球温暖化防止活動推進員 村瀬 径介さん

配 布 物 ゴーヤの苗、ミニメロンの苗、キュウリの苗、パッションフルーツの苗(苗は選択制)、モニターの手引き、観察記録表、温度計(要返却)

### (3) モニタリングの方法

カーテンの設置日、植えた方角、カーテンの様子及び写真を記録、また、隔週ごとの測定時刻、室外温度、室内温度(みどりのカーテンがある窓際、みどりのカーテンのない窓際)等を記入していただいた観察記録表と、アンケートを平成 30 年 10 月に提出していただきました。

### 3 取組事例紹介

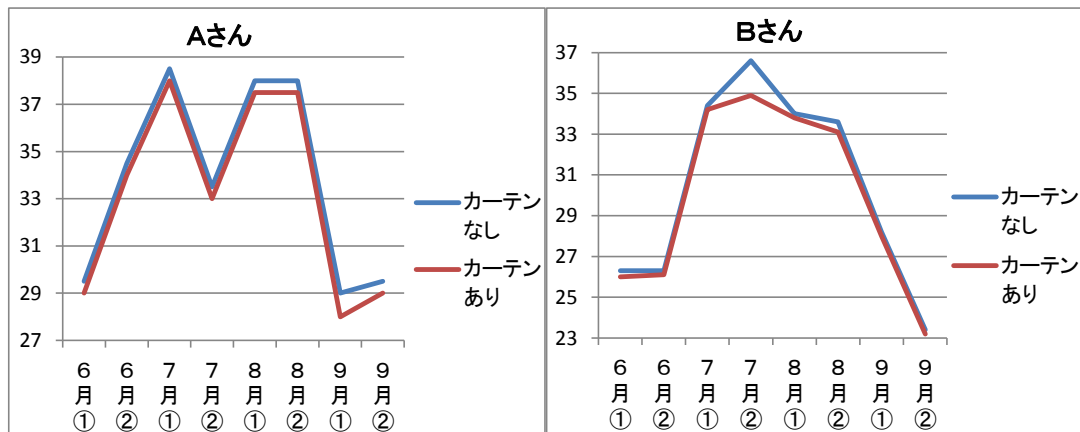
#### (1) 取組のようす

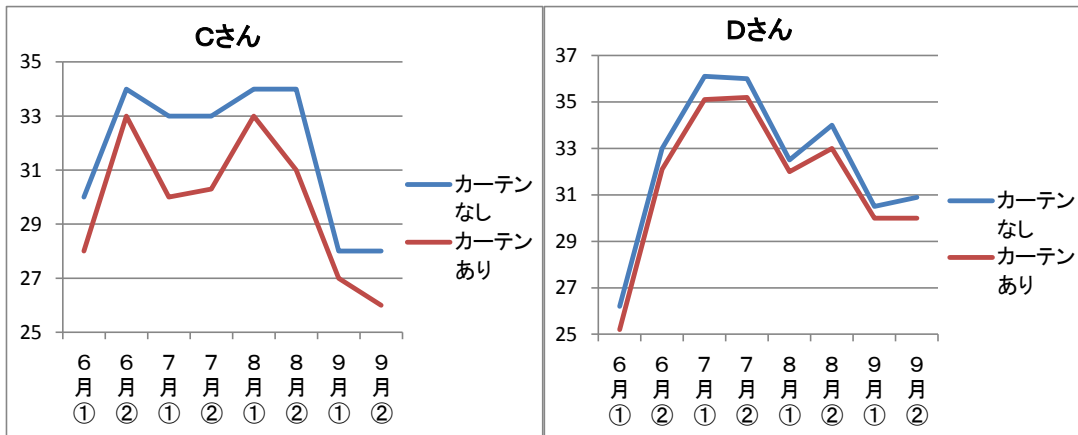
モニターの方のみどりのカーテン育成状況の写真です。みどりのカーテンが青々と茂っています。



#### (2) 気温測定結果

室外温度・みどりのカーテンのある窓際の温度・みどりのカーテンのない窓際の温度の測定をしていただきました。みどりのカーテンのある窓際とない窓際では、0.5℃から1℃くらいの気温差が出ている方が多かったようです。



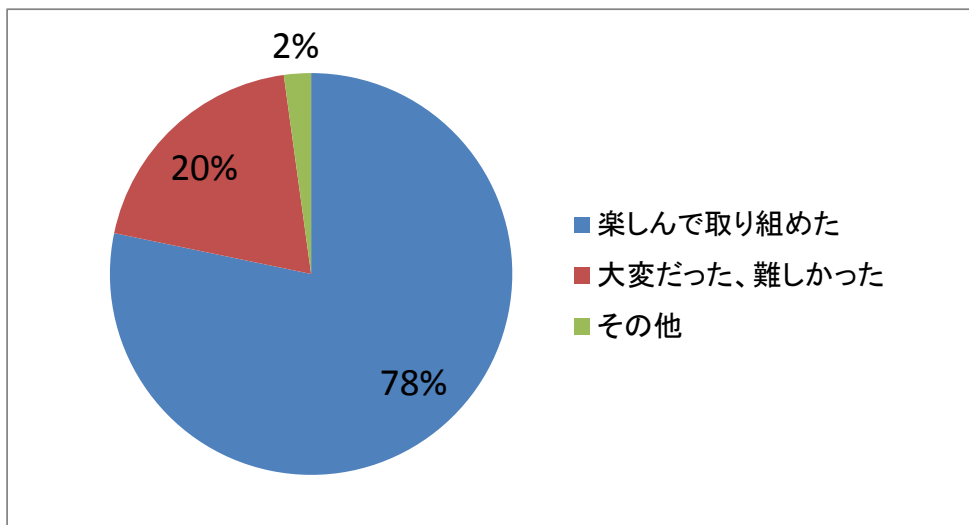


(3) アンケート集計結果

モニターに取り組んでいただいた方から回答がありましたので、その結果を報告します。

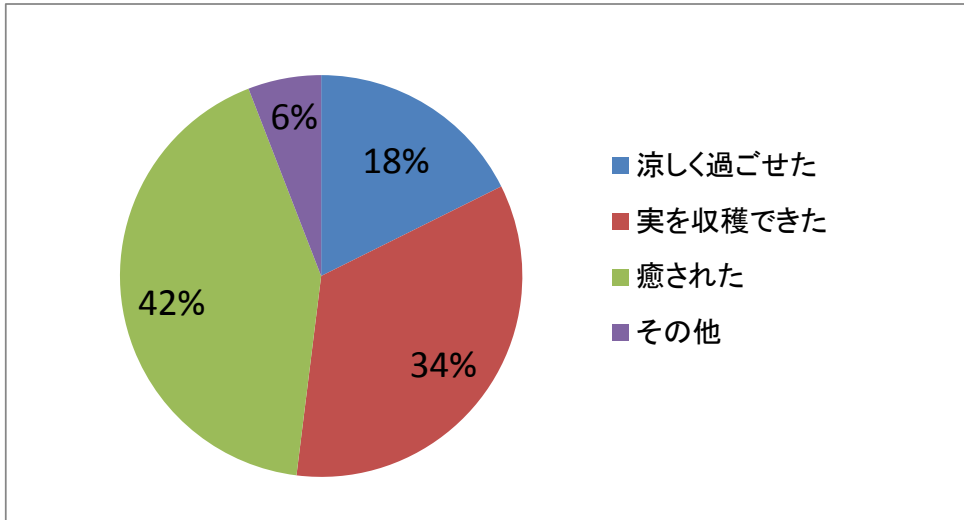
1. みどりのカーテンに取り組んでみてどうでしたか？

- ①楽しんで取り組めた ②大変だった、難しかった ③その他



## 2. みどりのカーテンで良かったと思ったことは何ですか？(複数回答可)

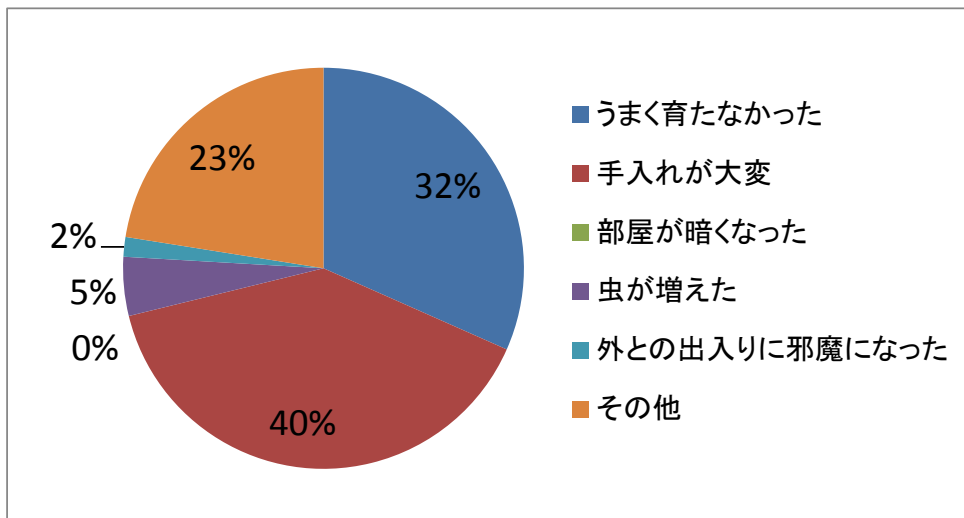
- ①涼しく過ごせた
- ②実を収穫できた
- ③緑が増えて、目を休められる、心がなごむなど癒しが得られた
- ④その他



その他の意見として、生長を見るのが楽しみだった、目隠しになったなどがありました。

## 3. みどりのカーテンで大変だったことは何ですか？(複数回答可)

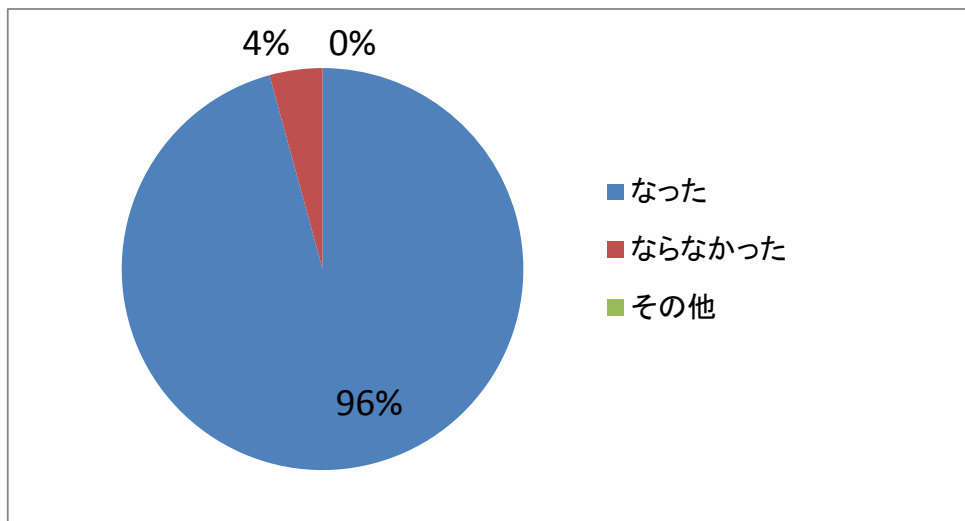
- ①うまく育たなかった
- ②水やりなど、手入れが大変だった
- ③部屋が暗くなった
- ④虫が増えた
- ⑤外との出入りに邪魔になった
- ⑥その他



その他の意見として、支柱の用意やネットを張るなど準備が大変だった、猛暑と台風で手入れが大変だったなどの意見がありました。

#### 4. みどりのカーテン作りはヒートアイランド現象や環境問題を考えるきっかけになりましたか？

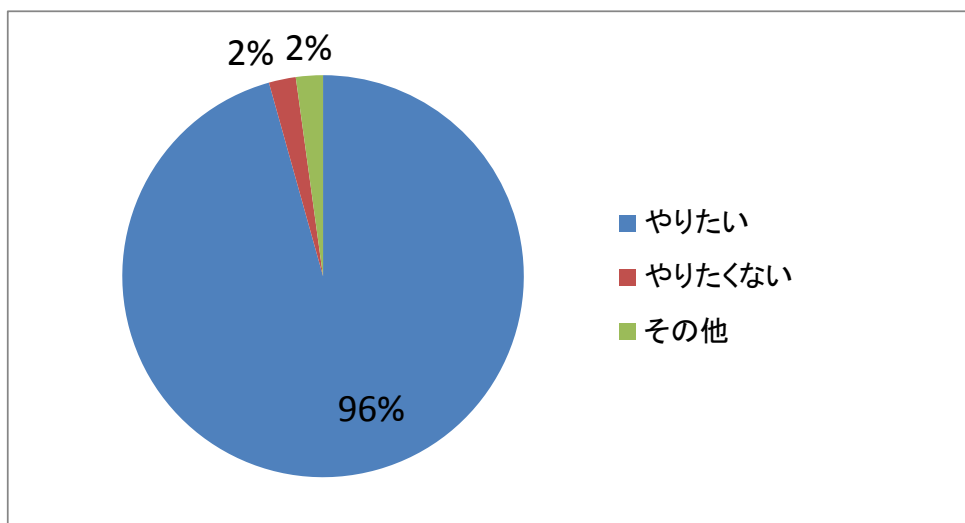
①なった ②ならなかった ③その他



みどりのカーテンづくりをきっかけに家族でエアコンの使い方について話し合ったという方もいらっしゃいました。

#### 5. 来年もみどりのカーテンをやってみようと思いますか？

①ぜひやりたい ②やりたくない ④その他



フウセンカズラや花が咲く植物でも挑戦した、来年はパッションフルーツの実を収穫したいなど、来年への意気込みを書いてくださる方もいました。

#### 4 まとめ

今年度は、ゴーヤの苗のほかに、ミニメロン・キュウリ・パッションフルーツから好きな苗を選んで育てていただきました。キュウリとパッションフルーツは、ミニメロンよりも病気にかかりにくく、育てやすかったようです。葉も大きく、よく茂っており、みどりのカーテンに適した植物と言えます。

今年の夏は記録的な猛暑だったため、カーテンの生育状況が例年よりよくなかった、実が少なかったという方が多数いました。9月に入り気温が下がってくると、苗の生育がよくなったとの報告もあり、今年の夏は、暑さに強い植物にとっても厳しい暑さだったことがわかります。

また、みどりのカーテンの育成を通じて、家族でエアコンの使い方を見直したという方もおり、みどりのカーテンは地球温暖化について考えるきっかけにもなっているようです。

今回の取組結果を、ホームページ等を活用して広く市民等に周知することにより、今後も引き続きみどりのカーテンの普及に努めていきます。